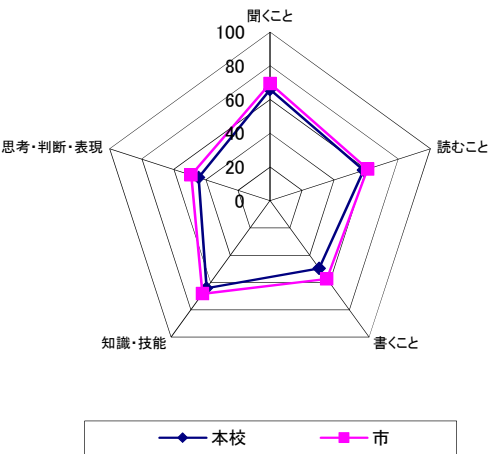


宇都宮市立雀宮中学校 第3学年【英語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	聞くこと	65.9	69.4	63.8
	読むこと	58.4	60.8	55.6
	書くこと	49.6	57.5	47.8
観点別	知識・技能	64.2	68.3	64.1
	思考・判断・表現	44.6	49.2	37.2

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	平均正答率は、3領域中では最も高いが、市の平均を3.5ポイント下回り、参考値は2.1ポイント上回っている。 ○対話文を聞き、その意味を理解して適切に応答している文を洗濯する問題については7割以上の正答率である。 ●対話を聞き、その意味を理解し、資料をもとに英文を書いて答える問題の正答率は23.8%である。無回答の生徒が23.8%と多い。	・授業の中で英語をたくさん聞くことに慣れさせる。 ・英語で聞かれたことを英語で答える力を付けるため、教員と生徒のやり取り、生徒同士のやり取りの機会を増やす。 ・聞いて理解できる語句を増やすために、語句指導を継続的に行う。
読むこと	平均正答率は、市の平均を3.3ポイント下回り、参考地は1.7ポイント上回っている。 ○対話文の中で基本的な語法を使って答える問題は正答率7割程度の問題が多い。 ●メールを読み、その内容をふまえて、英語を1語書き英文を完成させる問題の正答率は39.5%と低い。無回答の生徒が16.3%いた。	・読むことに慣れるため教科書以外の英文に触れる機会を増やす。 ・英問英答できる力を付けるため、教科書の内容理解の授業で、多くの問題に取り組ませる。 ・英文を理解するため、単語や文法などの基礎基本を重視した指導を行う。
書くこと	平均正答率が市の平均を7.9ポイント下回り、参考地は1.8ポイント上回っている。 ○単語の並び替え問題で正答率が7割程度の問題があった。(SV00の文)(don't have toの文) ●単語の並び替え問題で同等比較の文(as～as…)の正答率が参考地よりも19ポイント低く、53.7%だった。また、疑問詞(When)を使った疑問文の正答率が16.3%であった。	・英語の語順と日本語の語順の違いを意識させるため、教科書の内容理解時にも語順を説明する。 ・無回答の生徒がいなくなるように、簡単な英語で自分の意見を書く機会を多く与える。